令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証結果

No.	事業名	事業概要	事業費 （実績）	交付金充当額	その他 （補助金）	事業 開始日	事業 完了日	事業実績	成果および評価	担当課
1	赤十字病院医療機器整備費補助金	今後、新型コロナウイルス感染症収束までの時間が長期化する可能性も高いことから、新型コロナウイルス感染症対策に関する経費に対する補助金を増額し、感染防護対策に努めていただくことで、市の地域医療を支える一助とする。	10,000,000	10,000,000	0	R4.4.1	R5.3.20	地域の中核病院である裾野赤十字病院において、院内クラスター発生による診療への悪影響を生じないようにするため、必要となる機器の整備や消耗品等の購入を支援するため補助金を交付した。	院内の感染防止対策に必要な物資を確保し、安心安全な体制を整え、裾野赤十字病院における院内クラスター発生による閉鎖もなく、支援の効果が見られた。	健康推進課
2	市内医療機関感染防止対策交付金	今後、新型コロナウイルス感染症収束までの時間が長期化する可能性も高いことから、新型コロナウイルス感染症対策に関する経費に対する補助金を増額し、感染防護対策に努めていただくことで、市の地域医療を支える一助とする。	12,403,710	12,403,000	0	R4.4.1	R5.3.27	・沼津医師会裾野地区（加入医療機関26か所）1医療機関300千円×25か所+103,710円（1か所）＝7,603,710円 ・駿東歯科医師会裾野市支部（加入歯科医療機関16か所）1医療機関300千円×16か所＝4,800千円 計12,403,710円	申請件数は42件で、90%以上の申請率となり、各医療機関の院内クラスター発生による閉鎖もなく、支援の効果が見られた。	健康推進課
3	保育対策総合支援事業費補助金	保育施設内の新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、サーマルカメラ、マスク、消毒液等を購入するための補助金を交付する。	3,209,374	1,596,000	1,596,000 （国庫補助）	R4.5.6	R5.3.31	（公立保育園4園）感染症対策備品1,564,464円、感染症対策消耗品444,910円 （私立園3園）感染症対策補助金1,200,000円	感染症対策備品等の購入または購入補助によって、新型コロナウイルス感染症の感染対策に寄与した。	こども未来課 （幼稚園・保育園課）
4	図書館Wi-Fi化整備事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数を減らしている閲覧席の使用スペースを広げ席数を確保し、以前よりPC利用の要望が高いことに応えるため、館内をWi-Fi化することにより、閲覧席利用者の増加と、テレワーク等の利用者増を図る。	2,979,130	2,979,000	0	R4.11.2	R5.3.24	R5.2.14　館内Wi-Fi整備委託完了 R5.2.28　図書館2階ステージ改修工事完了 R5.3.24　新設学習席用備品（机・椅子）購入完了	R5.2.14　Wi-Fi整備委託完了 R5.2.28　改修工事完了 R5.3.24　備品購入完了 学習閲覧席利用者数はR1.4-6月1,132人からR5.4-6月1,359人に増加し、利用者数増加の効果があった。	鈴木図書館
5	GIGAスクール構想への支援事業	コロナ禍において、小中学校の児童生徒にタブレット端末を1人1台導入し、ICT教育事業を支援していくため、LTE通信による高速大容量の通信ネットワークを整備する。	77,359,977	37,735,000	0	R4.4.1	R5.3.31	小中学校GIGAスクール回線料 （端末及び通信回線、サポート料） 4月～3月分 小学校：51,959,781円 中学校：25,400,196円	GIGAスクール事業で、全14校の児童生徒がタブレットを活用する際に必要となる通信費用の負担軽減の子効果があった。	教育総務課
6	情報端末・無線通信機器等購入	新型コロナウィルス感染症対策のための密を避けた業務環境の構築と、効率的かつ市民に近い情報収集・発信（日々変わるコロナ情勢に対応するため）の強化を目指し、市の情報システム基盤及びネットワーク環境を整備する。	70,664,000	70,664,000	0	R4.10.19	R5.3.10	職員の効率的な情報交換とペーパーレスに資するモバイルパソコンとOfficeソフトの購入（242台）、議会用タブレット（20台）の購入、本庁舎庁内ネットワークの無線化、閉域SIM回線（22台）によるモバイル環境の整備	本庁舎全体のWi-Fi環境の整備により、感染リスクの高い対面での会議等を減らす効果があった。 自宅待機者のテレワークができるになったことで業務の継続に寄与した。 ペーパーレス化が進んだことで、会議等で紙資料が不要になり、接触感染のリスクを低減につながった。	戦略推進課 （情報システム課）
7	市役所本庁舎3階南面間仕切り壁撤去工事	コロナ禍において、執務空間と廊下を隔てる3階南面仕切り壁を撤去することで、執務スペースの密環境を改善し、職員及び利用する市民等の来庁者の感染症感染リスクの低減を図る。	6,127,000	6,127,000	0	R5.1.13	R5.3.30	市役所庁舎3階の、執務空間と廊下を隔てる間仕切り壁（L=30m）を撤去した。 工期：令和5年1月13日～3月31日 工事費：6,127,000円	オープンスペースとなったことで、執務空間の密を防ぐことができ、環境測定結果において二酸化炭素（CO2）濃度の低下の効果があった。	行政課（公共施設経営課）
8	中小企業経済変動対策資金利子補給事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け売上高が減少している、原油価格・物価高騰等の影響を受けた事業者を含む中小企業等を支援するため、静岡県が実施する静岡県中小企業経営安定資金融資制度要綱に定める経済変動対策貸付のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて売上高が減少した中小企業者で、セーフティネット4号保証及びセーフティネット5号保証の認定を受けて融資を受けた場合の利子補給金を交付する。	755,780	600,000	0	R4.4.1	R10.3.31 （予定）	静岡県制度融資に対する実質融資利率を0.5%となるように利子補給を行う。 セーフティネット4号保証　利子補給率0.8% セーフティネット5号保証　利子補給率0.9% 危機関連保証　利子補給率0.8% 利子補給期間は当初から36月以内	申込件数　5件 セーフティネット4号保証　利子補給率0.8%・・・2件 セーフティネット5号保証　利子補給率0.9%・・・3件 危機関連保証　利子補給率0.8%・・・0件 利子補給見込額（36月分）756千円 申込件数の推移は令和2年度44件、令和3年度11件、令和4年度は5件と減少傾向にあり、経営安定に寄与した。しかしながらコロナ明けとはいえ、企業からの資金需要は潜在的に継続しており、制度として資金需要を充足していると捉えている。	産業観光課 （産業観光スポーツ課）
9	タクシー事業者支援事業	コロナ禍における原油価格・物価高騰等の影響を受け、厳しい経営状況にありながらエッセンシャルワーカーとして国からの事業継続要請を受けているタクシー事業者に対し支援金を交付することで、生活交通の維持および事業継続を図る。	1,200,000	1,200,000	0	R4.10.26	R5.1.16	市内に本社のあるタクシー事業者に対し、事業用車両1台につき、25千円を補助した。 R5.1.16　補助金支出完了	市内に本社のあるタクシー事業者に対し運送収入（利用者）の減少に伴い補助金を交付することで事業の継続に寄与した。 タクシー事業者：2社 事業用車両台数：48台 補助金額：1,200千円 令和4年度末時点で市内のタクシー事業者は事業継続されている。	戦略推進課 （都市計画課）
10	給食費（原材料費）高騰に対する支援事業	コロナ禍における食材費の高騰に伴う幼児施設の負担軽減のため、保護者から徴収する給食費等を超えて係る経費を負担する。	554,100	554,000	0	R4.10.3	R5.3.31	（公立保育園4園）賄材料費554,000円	コロナ禍で食材費が高騰する中で、保護者から徴収する給食費等を超えた分を負担することで、幼児施設の安定的な運営に寄与した。	こども未来課 （幼稚園・保育園課）

No.	事業名	事業概要	事業費 （実績）	交付金充当額	その他 （補助金）	事業 開始日	事業 完了日	事業実績	成果および評価	担当課
11	学校給食費の負担軽減	コロナ禍における物価高騰下においても保護者の負担を増やすことなく、これまでどおりの学校給食を実施するため、物価高騰による増額分に充当する。物価高騰の影響を受けることなく、学校給食の質を維持する。	5,956,815	5,956,000	0	R4.10.3	R5.3.31	小・中学校の給食費の5%分を交付金として令和4年10月～令和5年3月分の給食賄材料費に充当した。	交付金を活用することにより、物価高騰の影響を受けることなく栄養バランスのとれた給食を実施し地場産物の利用も維持することができ、給食の質の維持の効果があった。	教育総務課 （学校給食センター）
12	肥料等価格高騰対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症の世界的な流行による物価高騰により、肥料等の価格高騰に苦しむ農業者の負担軽減、及び農産物価格を抑制し市民生活の安定を図るため、補助金（購入額の1/3・上限20万円）を交付する。	6,527,148	6,527,000	0	R4.9.12	R5.3.20	R4.6.1～R5.1.31　補助対象肥料の購入期間 R4.9.12　補助金交付要綱制定（購入額の1/3・上限20万円をの補助） R4.12.28　富士伊豆農業協同組合（以下JA）と補助金交付業務契約締結 R5.2.1～R5.2.17　補助金申請 R5.2.24　JAから補助金交付申請 同日交付決定、交付確定 R5.3.15　補助金6,478.000円交付、同日JA申請者全件に振込 R5.3.16　JAから補助金交付完了届 R5.3.20　JAに委託料49,148円振込	補助件数132件　6,478.000円 委託料　49,148円 文書送料84円×132通＝11,088円 振込手数料 富士伊豆農協 ３万円未満220円×61件＝13,420円 ３万円以上330円×68件＝22,440円 富士伊豆農協以外 ３万円未満660円×２件＝1,320円 ３万円以上880円×１件＝880円 132件の補助により、農業者の負担軽減、及び農産物価格を抑制し市民生活の安定に寄与した。	農林振興課
13	裾野市子育て世帯物価高騰対策等生活支援特別給付事業	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する子育て世帯に対し、特別給付金（15,000円）を支給することにより、その実情を踏まえた生活の支援を行う。	110,329,323	110,329,000	0	R4.10.3	R5.3.31	給付金支給：109,215,000円（7,281人） 事務費：1,114,323円（一般消耗品14,772円、封筒印刷102,960円、郵送料532,831円、振込手数料463,760円）	対象者の約93%（7,281人）へ給付し、多くの子育て世帯の生活維持に寄与した。	子育て支援課
14	赤十字病院電力・ガス・食品等高騰支援	新型コロナウイルス感染症による影響で高騰している、電力、ガス、食品等の支援をするため補助金を増額し、市の地域医療を支える一助とする。	10,000,000	10,000,000	0	R4.4.1	R5.3.27	地域の中核病院である裾野赤十字病院において、物価高騰による経営への悪影響を回避し、診療水準を維持するため、電気・ガス・食糧費等の経費高騰に対する支援を行った。	エネルギー・食料品価格等の物価高騰に対する支援を行い、負担軽減しに寄与し、病院経営及び診療水準の維持継続につながった。	健康推進課
15	妊娠出産子育て支援交付金	コロナ禍において、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、伴走型の相談支援と経済的支援（出産時5万円）を一体的に行う。	30,736,579	5,135,000	20,499,000 （国庫補助） 5,102,000 （県費補助）	R5.2.1	R5.3.31	令和5年2月より、①妊娠届出時②妊娠8か月時③出生後の赤ちゃん訪問時に面接を実施。①②の面談後にそれぞれ5万円を給付した。令和4年4月以降に出産・妊娠届をの提出があった方に遡及分として10万円を給付した。	対象者すべてに面談を実施し、妊婦・子育て家庭の相談支援と経済支援を一体的に行うことにより、コロナ禍においても安心して出産・子育てができる環境整備に寄与した。	健康推進課
16	防犯灯電気料金補助金	自治会区の負担によって市内各所に防犯灯を設置している中で、新型コロナウイルス感染症による影響で原油価格・物価高騰に直面し、電気料金高騰による影響を受ける自治会区の負担を軽減するため、電気料金に対し補助金を支給する。	7,704,529	7,704,000	0	R4.4.1	R5.3.31	自治会区が管理する防犯灯の内、市が補助認可しているのの電気料金の90%を交付。 対象期間は令和4年4月から令和5年2月まで。	自治会区が管理する防犯灯の内、市が補助認可しているものの電気料金の8,560,664円のうち、7,704,529円を交付し、自治会区の負担軽減に寄与した。	危機管理課
17	防犯灯設置事業補助金	自治会区の負担によって市内各所に防犯灯を設置している中で、新型コロナウイルス感染症による影響で原油価格・物価高騰に直面し、電気料金高騰による影響を受ける自治会区の負担を軽減するため、防犯灯のLED化等に対し補助金を支給する。	3,855,914	833,000	3,022,372 （静岡県市町村振興協会補助金）	R4.4.1	R5.3.31	自治会区が設置、交換、修繕する防犯灯の内、市が補助認可しているものの工事費用の60%、もしくは50%を交付。（LED灯ではない場合は管交換のみ補助対象） LED10VA：60%（上限15,000円） LED20VA：60%（上限25,000円） 蛍光灯管交換20W：50%（上限900円） 蛍光灯管交換32W：50%（上限2,000円）	自治会区が設置、交換、修繕する防犯灯の内、市が補助認可しているものの工事費用7,457,105円のうち、3,855,914円を交付し、LED化を促進することで市民の安心・安全、自治会区の負担軽減に寄与した。	危機管理課
18	市内医療機関光熱費等価格高騰支援交付金	新型コロナウイルス感染症による影響で高騰している、電力、ガス、食品等の支援をするため交付金を増額し、市の地域医療体制を支える一助とする。	13,700,000	13,700,000	0	R4.4.1	R5.3.31	・病院　300千円×１か所=300千円 ・診療所　200千円×45か所=9,000千円 ・薬局　200千円×22か所=4,400千円 合計　13,700千円	裾野赤十字病院を除く全ての市内医療機関・診療所・薬局に対する支援を実施し、物価高騰時における安定的な医療供給体制を確保することに寄与した。申請率100%を達成した。	健康推進課
繰	学校保健特別対策事業費補助金 （R4地方繰越事業）	各学校が感染症対策等を徹底しながら、学校教育活動の円滑な運営を支援する経費（消毒液等保健衛生用品の追加購入費、修学旅行等のバス借り上げ料、3密対策のための備品購入費等）を補助する。	16,721,594	8,325,000	8,325,000 （国庫補助）	R4.3.1	R5.1.18	小中学校14校 （小学校9校：10,847,851円）感染対策消耗品3,253,448円、感染対策備品1,172,699円、自動水栓化・網戸設置5,256,680円、バス借上料1,165,024円 （中学校5校：5,873,743円）感染対策消耗品2,589,913円、感染対策備品817,960円、自動水栓化・網戸設置1,932,370円、バス借上料533,500円	アルコール消毒、手洗い石鹸等の感染対策消耗品の確保、水道の自動水栓化（トイレ手洗い場等）により感染防止に寄与した。 3密対策として修学旅行等のバスを増台等による対応は、効果的な感染対策となった。 換気を徹底する為の備品購入や網戸設置により、感染対策の環境整備に寄与した。	教育総務課
繰	防災活動支援事業 （R4地方繰越事業）	地震等の防災において、避難所で業務従事する職員と避難者に対し、抗原検査を実施する。避難所を円滑かつ安全に開設運営する。	593,260	590,000	0	R4.4.28	R4.6.2	抗原検査キット360個（546,480円） 防水コンテナ16個（46,780円）	新型コロナウイルス感染症拡大防止（避難所で従事する職員と避難者）のための資材を整備しておくことで、初動期の迅速な対応と安全な避難所運営に寄与した。	危機管理課
		合計	391,378,233	312,957,000	38,544,372					